

### ◆ 高齢者肺炎球菌予防接種 (平成30年度)

▶ **申込み**：二市一町委託医療機関へ直接申し込み (二市一町以外の医療機関を希望する場合は、事前に健康支援担当へ手続きが必要)

**実施期間** / 平成30年4月1日～平成31年3月31日  
**実施回数** / 1回 **自己負担金** / 3,000円 (生活保護世帯は無料)

▼ **対象**：任意接種を含め、肺炎球菌ワクチンを接種したことがなく、下記①または②に該当する人

① 下表の生年月日に該当する人 (平成30年度対象者)

年齢	生年月日
65歳	昭和28年4月2日～昭和29年4月1日
70歳	昭和23年4月2日～昭和24年4月1日
75歳	昭和18年4月2日～昭和19年4月1日
80歳	昭和13年4月2日～昭和14年4月1日

② 接種日に60歳以上65歳未満であって、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがあり、日常生活が極度に制限される人 (身体障害者手帳1級程度)

### 役場2階保健センター名称変更

4/1から **健康増進課 健康支援担当** へ

**業務内容 (変更なし)**

- ・乳幼児健診のお問い合わせ
- ・がん検診 (集団) の申し込み
- ・予防接種等に関するお問い合わせ

※乳幼児健診・集団がん検診等は引き続き保健センター (中央図書館前) で実施します。

年齢	生年月日
85歳	昭和8年4月2日～昭和9年4月1日
90歳	昭和3年4月2日～昭和4年4月1日
95歳	大正12年4月2日～大正13年4月1日
100歳	大正7年4月2日～大正8年4月1日

# 集団 乳がん検診

- マンモグラフィ検査 -

▶ **日程**：6/27 (水) 28 (木) 29 (金)  
 9:00/9:30/10:00/10:30/11:00/11:30  
 13:00/13:30/14:00/14:30/15:00/15:30

▶ **検診場所**：保健センター (中央図書館前) ▶ **料金**：2,000円  
 ▶ **対象**：① 40歳以上の奇数月生まれの女性 ▶ **定員**：各日90人  
 ② 前年度に受診歴のない40歳以上の偶数月生まれの女性  
 ③ 無料クーポンの対象者  
 ※今年度より、厚生労働省の「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」に基づき、対象年齢が変更されました。

**申し込み方法**

事前に、はがき・FAX・メールでお申込みいただけます。

① **タイトル**「乳がん検診申込み」② **住所**③ **氏名**・ふりがな  
 ④ **生年月日**⑤ **電話番号** (日中連絡先) ⑥ **希望日** (第2希望まで) を記入し、送って下さい。なお、健康支援担当窓口 (役場2階) への直接申し込みも可能です。

**注意！集団検診の乳房撮影ができない人**

① 妊娠している (可能性がある) 人 ② 授乳中の人 ③ 卒乳後、概ね1年以内の人 ④ 豊胸手術をした人 ⑤ 胸壁に人工物 (ペースメーカー・IVHポート、IVシャントなど) が入っている人 ⑥ 乳房の手術1年以内の人  
 ※検診車内の検査です。

休日・夜間・小児時間外診療所

施設名	休日急患診療所	小児時間外救急診療所	イムス富士見総合病院 (入院等が必要な救急小児)
所在地	ふじみ野市駒林元町3-1-20	ふじみ野市駒林元町3-1-20	富士見市鶴馬1967-1
電話番号	049-264-9592	049-264-9592	049-251-3060
診療日	日曜・祝日・年末年始	月～土曜	月・木曜
診療時間	9:00～16:00 20:00～22:00	20:00～22:00	月・木曜が平日 18:00～翌朝8:00まで 月・木曜が祝日 8:00～翌朝8:00まで

※第二休日診療所は平成30年3月25日をもって閉鎖されました。

下記のイベント会場は全て中央図書館  
 申込みは中央図書館へ (電話可 ☎ 258-6464)

**無料 中高年の読書会～ビブリオバトル方式～**

**4月19日 (木) 14:00～16:00** 受付13:45～

▶ **内容** おすすめの本を持参し、1人5分以内で紹介。聞いただけ可。  
 ▶ **対象** 大人30人 (うち発表者7人) ▶ **共催** みよし読書愛好会

**無料 えほんワールド～「子ども読書の日」記念事業～**

**4月22日 (日)** 申込不要、当日参加OK。ご家族でどうぞ！

① 10:15～10:45 えほんの部屋 (1～3歳向け※保護者同伴)  
 ② 10:55～11:10 自転車紙芝居 (みらい広場)  
 ③ 11:20～12:00 えほんの部屋 (3歳～小学生向け)  
 ④ 12:10～12:25 自転車紙芝居 (みらい広場で)

**無料 読み聞かせ講座「基本のキ。(家庭から集団読みまで)」**

本好きに育てる絵本選びと読み方のコツ・NG例も紹介。

**5月13日 (日) 5月17日 (木) 10:10～12:00**

▶ **対象** 読み聞かせに興味のある保護者・読書ボランティアなど  
 ▶ **定員** 各日20人 ※保育あり (1歳児以上3人まで。要予約)

**無料 読書ボランティア個別指導&相談室**

読み聞かせ・ストーリーテリング・紙芝居の実技等を希望の内容で指導。  
 1コマ60分。グループまたは個人で受講できます。

**5月13日 (日) 5月17日 (木) 13:30～14:30 / 15:00～16:00**

▶ **対象** 三芳町で活動する読書ボランティア ▶ **定員** 4組

## 図書館だより

毎月23日は、「よみ愛・読書の日」

三芳町図書館

中央図書館 ☎ 258-6464  
 開館時間 / 10:00～19:00 (土・日・祝 18:00まで)  
 休館日 / 毎週月曜日、月末 (土・日除く)

竹間沢分館 ☎ 274-1722  
 開館時間 / 11:00～18:00  
 休館日 / 毎週月曜日、月末 (土・日除く)

配本所 (中央公民館内) ☎ 258-0050  
 開館時間 / 9:00～21:00  
 休館日 / 原則第1月曜日 (中央公民館休館日)

「学校、にまつわる本 別置紹介中」

**児童書**

僕は上手にしゃべれない  
 椎野直弥 著  
 ポプラ社 2017年2月発行  
 請求記号：913シ

言葉をつむいで声にする。そんな「当たり前」のことができない僕は、自分を変えるために放送部に入ることを決意する。吃音と正面から向かい合うことにした中学生の姿を、自身も同じ悩みを抱えていた著者が描いた児童文学。

## みよし 歴史 探訪

### 三芳地名考～三芳の誕生①～

来々130年を迎える竹間沢村・藤久保村・北永井村・上富村四か村の合併。この合併により「三芳」という地名が誕生した。新しく三芳となった地域の中にも、様々な地名が存在する。現在も使われている小字名やすでに記録でしか残っていない地名からは、その土地の様子や歴史をうかがい知ることができる。そこで、今回から三芳の地名について探訪していくこととしよう。

「三芳」という地名の誕生を知るには、合併に至る以前の様子から見ていかなばなるまい。

三芳町は明治22年(1889)4月1日、江戸時代から続く竹間沢村・藤久保村・北永井村・上富村の旧四か村合併して三芳村となり、現在の町域を形成した。幕末における四か村の領有関係は、上富・北永井両村は幕府直轄領で代官の支配下であり、藤久保・竹間沢両村は川越藩領であった。上富村は川越藩が行った三富の開拓で誕生した村であるが、実は、慶応3年(1867)10月に川越藩主が松平大和守家から松平周

防守康英へ交代するのを機に、幕府代官支配下とされたのである。上富村はこれに対し、村全員の署名による村替え反対の嘆願をしたが認められず、三富の他の二か村(中富・下富)とは支配が異なることとなったのである。

明治政府は明治11年(1878)の郡区町村編成法制定以来、全国の町村統合を進めた。各町村に戸長副戸長が置かれていたが、明治17年(1884)連合戸長制の下、いくつかの町村を一つの役場でとりまとめる連合戸長役場が置かれることとなった。一町村連合はおよそ五百戸・五町村を目途とされ、三芳四か村は藤久保・北永井・竹間沢村が針ヶ谷・坂ノ下・城村と共に藤久保村連合戸長役場に、上富村が南永井・日比田・亀ヶ谷・本郷村と共に南永井連合戸長役場のもとに置かれたのであった。→連合戸長役場の文書